

2020年5月8日配布アンケートの回答【職員】

Q1 不安や不満の気持ちを、聞かせてください。(固有の名称等は避けるようお願いいたします。)

<p>十分なマスクや消毒液などの衛生用品が確保できず、店舗の営業時間短縮のせいで買い物に行ける日も日曜に限定され、店内は混みとても危険に感じます。</p>
<p>日々見えない敵と戦っているようで精神的に疲れています。</p>
<p>自粛下での支援環境に慣れすぎてしまうと、通常再開時に負担感が大きく感じないか不安です。</p>
<p>日々情報が増える中、先の見えない事に公私とも漠然とした不安は常にあります。交代勤務となってからは出勤日の負担感も感じてます。他職員への配慮、業務調整、支援体制など共に皆が先の見えない中、探り探りで動いていかなければいけない難しさも感じます。</p>
<p>感染リスクがゼロになる事は無いと思います。グルホや施設を利用していない自宅生活の利用者も同様の扱いなのですか？ヘルパーさんの感染リスクを避けるためという事なら少しは納得しますが、ヘルパーさんがプライベートでは普通に社会生活されているなら利用者の希望に沿うようにして欲しい。私は国や府の判断に従って出かけてさせてやりたいと思います。これまで、国民、府民という事で説得、我慢させてきましたから。</p>
<p>今後、経済不況がおこれば弱い立場の人たちから煽りをうける状況がうまれないか</p>
<p>こういう状況の中で働くことが出来ない人への支援は大切だと思うのですが、働いていない人と、働いている人が同じ水準になるような支援は、働かない方がマシという不満につながってしまう。</p>
<p>不平不満を言ったもん勝ちという不満がたまってきます。支援の網から漏れてしまうと不満につながってしまいますが、コロナウイルスが蔓延しているのは、政府の初動遅れや対応が悪いからではないし、誰かがまき散らしたわけでもないと思います。政府の責任ではなく自己責任で行動するべき。</p>
<p>ウイルスを完璧にシャットアウトすることではなく、ある程度ウイルスや菌やスモッグなどを浴びながら生きていくべき。人間には良いウイルスなどによってバリアのように守られている状態。それをアルコールで拭きとって、マスクをして眼鏡をして、そのうち手袋や帽子や耳もカバーしないと外出してはだめになってしまうのでは。大切なのは人としての免疫を上げること。太陽を浴びて、身体を動かして、働いて、汗をかいて、お酒飲んで早く寝て早く起きる。たくましく生きることが大切。邪魔なものはシャットアウトすべきではない。ましてや子供にアルコール消毒なんてするべきではない。</p>
<p>ウイルス専門家の話を聞いていたら、飲み会なんて一生出来ない。</p>
<p>もともと自粛生活だったようで、ほとんどストレスを感じていません。ただ、ストレスがたまっていることが普通という世の中であるのに、ほとんどストレスなく過ごしているということに罪悪感もあり、うまくストレスを解消できているからなんだ！と自分に言い聞かせながらの日々なので、早く普通の日常が戻ることを願っています。</p>
<p>早く通常生活に戻りたいと思う反面、まだワクチンもなく重症化しやすい、各々のウイルスに対する意識も大きく違う中通常生活に戻して大丈夫なのか？また、個々の置かれている環境も大きく違い、感染しやすい状況に置かれている人（高齢者、介助の必要な人）はどうしていくのかなど、早急な経済回復を望み、感染者数の減少、専門家の考える条件に到達したとはいえ、ウイルスの猛威を目の当たりにした後、有効な対策のないままの解除には恐怖です。すべての人をカバーできる対策というのは難しかと思いますが・・・</p>

<p>法人として、現場の声を聴くということが少ないと思っています。日々の業務の中で、情勢等を勘案して判断し続けなければならない状態だと思えますが、決定案をトップダウンでおろすことが多いと思っています。法人の未来、将来の福祉に綺麗な夢や強い願いを持つことも大切ですが、今いる人たちへの寄り添いなしには先に進んで行けないと思っています。ぽぽんがぼんの将来のために、覚悟と決意をもって、変革が必要な時期ではないでしょうか？</p>
<p>コロナがいつ終息するか、いつまで続くか不安。仕事があることがありがたいと思えます。経営的に大丈夫なのかなと不安に思うこともあります。</p>
<p>5/8 配布 緊急事態宣言の延長を受けて を読んで・・・</p> <p>感染源とならないようプライバシーでの活動にも制限がかかる内容だと感じました。コロナが蔓延する以前から たとえパート職員であっても自身が感染源になってはならない という気持ちからノロウイルスに対しては 貝類を極力食べない インフルエンザに対しては自腹で予防接種する(私は、ぽぽんがぼんの予防接種負担対象外のような) を心掛けてきました。ぼんから個人活動制限の要請をかけるからには、業務上、現場の職員が必要であると感じている物に関して、購入、設置をして頂きたいと思えます。マスク等の予防策が困難な利用者さんも、感染源になる可能性があるという観点も持っていただき、職員への感染も守らなければならないという姿勢も見せていただきたいです。日々食事介助、オムツ交換、いずれ再開されるであろう入浴介助、3密、飛沫は日々避けられないので。。。</p>
<p>不安は特にはないです。最近テレビでも 気の緩みと言われているが、そんなに気にしていません。お店が開いていたら行きたくなるし、行くなら自分で感染しないよう、出来るだけ対処しているので。早く、山やおでかけしたいなーくらいです。</p>
<p>毎月お会いしている利用者さまとしばらくお会いできていないので、心配だったり、残念だったりしています。</p>
<p>遊びに行けないし、ごはんも堂々と食べに行けないし、飲みにもいけない。</p>
<p>今までのようにどこか行きたーい！！</p>
<p>いつ休んでも、こんな大変な時に休んでと言われてしまう。</p>

2020.5.31 時点